



『ベトナムへ行く』
ベトナムは当社で働く特定技能労働者の出身国です。馴染みが深く私自身も四回目の訪問になります。

今回はベトナム最大の財閥企業であるビンググループとの介護事業の打ち合わせです。ベトナムには現在、介護保険の制度がありません。ベトナムの富裕層向けに日本語介護をやってみようという意向で、当社にその手伝いをしてくれないかということでした。ホーチミンから車で四〇分ほどの距離にある開設予定の病院を見学しました。五五〇床を持つ七階建ての病院で、その四階と五階に介護施設を設けたいという意向でした。十二月中に開設したいという計画でしたので、相当のスピードが必要です。

一応こちらにも応諾し、計画書を提出することにしました。今回のベトナム訪問では他の企業からも依頼があり、建設予定地を訪問しました。ベトナムでは、介護事業の気運が高まっているようでした。

代表取締役社長 寺河 駿



「GHゆうゆう伊方OPEN!!」

令和七年四月一日、愛媛県西宇和郡伊方町永田一八一に、伊方町のグループホーム「ゆうゆう伊方」がオープンしました。それに先立ち三月二十七日に伊方町長 高門清彦様・指定管理者である当社代表取締役社長 寺河駿、その他関係の皆さまが一同に介し、開館式がとり行われました。



ご来賓の皆様によるテープカット



ベトナム駐在職員
ホアン ティ タオ さん

グループホームの建設は伊方町にとつての懸案であり、町民の皆様への強い願いがあり、開館となり、運営を行う悠遊社への信頼と期待を頂いているとの御言葉を頂戴いたしました。



サダンディもお祝いに来てくれました!!

令和七年度入社式

四月一日、悠遊社に二名の新卒職員をむかえることとなり、入社式が執り行われました。花冷えのする日でしたが、二人の若い力と、これからの意気込み、桜の花も満開になりそうな熱気に包まれました。



社長より辞令を交付



勤務先の管理者と記念撮影

お二人に、これからの意気込みと抱負を伺いました。



障がいGHゆうゆう余戸
大野 楓華 さん

この度、大学を卒業して障がいグループホームで働くことになりました。これまで学んだことや経験したことを活かして利用者さまへ寄り添った支援ができるようにがんばります。

はじめは慣れないことが多くて不安なこともたくさんあると思いますが、まずは利用者さまとの信頼関係を築くことから頑張りたいと思います。

大学で学んだ社会福祉の知識や技術、コミュニケーション力に加えてよりスキルアップをして、将来は相談業務に関われるようになりたいと思います。



サ高住ゆうゆう東石井
田坂 茜 さん

高校を卒業して、就職をどうしようかと思った時に「介護」という言葉が頭にでてきて、学校の職業一覧に悠遊社の名前を見つめました。

今、祖母が体の左半身が脳梗塞を患って動かなくなっている中で、自分が働き介護の知識や経験を積み家族の力になればと言ふ素朴な思いでした。

そして今朝、利用者さまとお会いしている方々がおられるんだと思いました。これから一人ひとりに寄り添い、信頼を築きながら頑張っていきたいと思えます。

四月誕生日職員

福利厚生の一環として正社員10,000円・パートさん5,000円の誕生日お祝い金を支給いたします。

- GHあんどクアンティイミイ
- チン/GHあすなろウイツ
- テツテツ モー/有料エーデル
- ワイスミヨミカ
- Hくれなひ西小路 光則/デ
- イさくら加地 寛実/スマイ
- ルデイ藤田 めぐみ/GHた
- んぼぼ平野 愛羅・大畑 明
- 日香・松岡 竜太/住んで民
- 家近見タンダーリン・リン
- ママ/デイねこの手白石
- 浩司/ゆうゆう南江戸高城
- 昌子/GH菜の花中川 真規
- 宮脇 豊美・藤澤 隆子/デ
- イはなび白石 文子/財務課
- 原井川 菜摘/GH新町青
- 野 ひろみ・高橋 陽子・金崎
- 香美/ゆうゆう鹿角グエン
- ヴァンファン/ゆうゆう春日
- 中野 美千子・シュエミ松
- 山居宅渡部 美穂/有料ゆう
- ゆう越智 公子・片岡 栄里
- 近藤 喜江/ゆうゆう新居浜
- 鈴木 麻衣/ゆうゆう針田
- 福吉 福美/小規模泉川高畑
- 礼子/GHよろこび大久西岡
- 嘉珠美/ゆうゆう西条パン
- イイナイン/デイきて民家
- 福山 真佐/有料かりんグエ
- ンゴックミンチャウニン
- サペーラインウー/デイ笑音
- 濱田 悟/有料フリージア
- 井上 博康/ゆうゆう姫路田
- 中 絵里/GH市営野球場前
- ファンクオックズン/GHか
- ざはや坂本 七海/有料ゆ
- うゆう北条日野 俊子/デイ
- 花へんろ西川 香織/GH優
- 輝古川 真澄/有料ゆうゆう
- 立花岡本 尚美/専門職推進
- 室徳原 晶子

「みんなで手作り桜もち」

春の訪れを感じる暖かな日々が続き、松山にも桜の季節がやってきました。



この時期にびっぴりの「桜もち」は、皆さんに大変喜ばれます。朝から「今日のおやつは桜もちみたいよ」と楽しみにする声も聞こえてきました。



利用者の皆さんと一緒に桜もちを手作りし、出来上がったものを味わうと、自然と笑顔が広がりました。春の香りを感じながら、楽しいひとときを過ごすことができました。

「社員のつぶやき」

有料老人ホームかりん

最近暖かい日があり散歩に出掛けると、つくしがちらほら咲いていました。子供達と一緒につくしを探り、袴を取り、つくしの卵とじを作り食べました。この季節限定の逸品を口にしたときに「春になったなあ」と感じます。



この時期は卒業式や入学式といろいろあって、なにかと気忙しくなります。とかも、親は何かと物入りでお札に羽が生えているかのように飛んで行き、子供達にとっては新しい環境に慣れるのに少ししんどい時期だと思えます。



みなさんのご家庭でも、いろいろと季節の行事があると思いますが、毎日元気で頑張りましょう。

「現場で気付いた事」

G H紅葉の里・おだ

先日利用者様の一年間のアルバムを見返していました。数人の方が入れ替わりしましたが、もう十年近く共に生活されている方もおられます。春は桜を見に行き、毎日ホーム周辺で散歩を楽しみ、夏は暑いので中でレクリエーションをし、秋にはまた散歩に出かけ、冬は中から雪景色を楽しむという過ごし方は、新型コロナが始まって以来代わり映えのしない日常となっています。

写真を見ていると、外で写した写真の中の利用者様の笑顔は凄く生き生きとされていて、どの写真もベストショットで写真展を開催したいくらい素敵なものばかりでした。外に出る事で表情がこれほど変わるんだなって嬉しく思いました。

桜の花も咲いて、今年も桜咲く季節となりました。せせらぎ尾首の池、野村のしだれ桜など、皆で見に行こうと思っております。



「ゆうゆう的ぐるめ」

G H重信の郷



重信の郷のおすすめのお店はフジグラン重信の裏側にある、お好み焼き一心さんです。

実は、こちらのお店は重信の郷の職員のご両親が経営されているお店になります。お父様の年齢が僕と一緒に聞いた時は、軽くショックを受けました。

そんな一心さんですが、店内は明るく、昔懐かしい漫画本がぎっしりあります。



お好み焼きもとても、美味しくボリューム満点で、メニューも豊富です。

ご両親のお人柄も良く、とても気さくな方ですので、近くに來られた時はぜひ、一心さんの広島風お好み焼きいかがですか？ もんじゃ焼きもとても美味しいです。

3-4-19



「個人スマホで撮った写真」

ITシステム課

皆さんは何を使って写真を撮りますか？ そう、スマホが一番多いのではないかと思います。スマホ、特に会社のスマホで撮った写真は簡単にはデータが取り出せません。特別な手順で取り出せなくてはならないのですが、行事記録や新聞の写真提供のときになってから、取り出せないことに気づき、スマホのメモリを消費するだけのファイルとなつているのを多く拝見しています。イベント等が事前に分かっているときは貸出用のカメラもありますのでお問い合わせください。

さて、多くの方が個人のスマホで撮影して、メール添付等で会社のメールアドレスに送るという方法を使っていますが、個人のポケット代を使っていることの問題があり、私費を使った業務は問題があります。また、人が写っていると、それは個人情報となり、間違つて友達に送つたりする等のセキュリティの問題もあるので推奨される行為ではありません。しかしながら、やむを得ず撮影した場合は、スマホとパソコンをUSBケーブルで接続して(会社スマホは不可)データをパソコンに取り込んで、スマホの中の写真は必ず削除してください。この方法だとポケット代はかかりませんが安全に写真を取り込むことができます。

最後に、その方法を説明している動画をご紹介しますのでご視聴ください。



「編集後記」

編集担当

三月下旬に初夏の陽気となる日がありました。一転四月になると花冷えの日が続きました。それでも野の草花は花をつけ、季節の移ろいを感じる事ができます。

さて、今月号より「ゆうゆう新聞」の発行日を毎月五日へ変更します。月末や月初めにイベントや出来事が多く、旬な話題をできるだけお届けできればと思います。

なお、ゆうゆう新聞の締め切りは、翌月号の記事を毎月五日を締め切りとしています。これは変更しませんので、これまで通り、締切に間に合うように指定場所へ投稿をお願いいたします。

投稿いただくときに、事業所名のフォルダを各自で作成して、その中に文章と写真を入れていただくのですが、これは他の施設との混在を防止すると同時に投稿があつた事をわかりやすくするためです。また上の五段目の記事もぜひ参考にしてください。



発行 株式会社悠遊社
編集 広報担当
連絡先 愛媛県松山市余戸南
電話 二、二四、三十八
電話 〇八九九六五一一九九〇
連絡先 koho@vivyusya.co.jp
配布 毎月一日(基準日)